National Hospital Organization OKAYAMA MEDICAL CENTER

入院のご案内

独立行政法人 国立病院機構
岡山医療センター

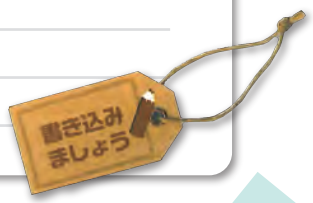
入院の手順を事前にしっかり確認しておきましょう。

入院のご案内

＿＿＿月＿＿＿日（　）＿＿＿時＿＿＿分に

２階受付①窓口へお越しください。

（土・日・祝日・時間外は、2階時間外受付となります。）



持ち物チェック表

入院までにご用意いただくもの

- ☐ 入院申込書（身元引受書）
- ☐ 保険証
- ☐ 診察券
- ☐ 各種医療受給者証等（お持ちの場合）
- ☐ 紹介状（お持ちの場合）
- ☐ 限度額適用認定証

入院生活で必要なもの

- ☐ 印鑑
- ☐ 肌着
- ☐ 寝衣（パジャマなど）
- ☐ すべらない履物（履き慣れたもの）
- ☐ 洗面道具
- ☐ 湯呑み（割れないもの）
- ☐ 箸・箸箱・スプーン・フォーク
- ☐ テレビ用イヤホン
- ☐ タオル
- ☐ バスタオ ル
- ☐ 入浴・洗髪用具
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ お薬・お薬手帳

入院される際にいつも飲んでいるお薬やお薬手帳を病棟の看護師にお見せください。

※病状や手術等の有無により必要なものが異なりますので看護師におたずねください。
※持ち物にはお名前をご記入ください。
※日常生活用品は１階売店でも販売しております。

※現金や貴重品は必要以上にお持ちにならないようにお願いします。

入院受付手順

玄関のエスカレーターで2階に上がり、①窓口（入院受付）にて受付を行ってください。車椅子の方は、エスカレーター横のエレベーターで、2階にお上がりください。時間外（休日・夜間）の入院受付は2階の時間外受付で行います。

診察券、保険証（社会保険、国民健康保険等）、各種医療受給者証等（お持ちの方）、入院申込書（身元引受書）、紹介状（お持ちの方）を受付に提出してください。

- 注1 入院申込書（身元引受書）に記入の上、本人及び身元引受人が署名捺印して提出してください。
- 注2 保険証の提出がない場合は自費診療となります。
- 注3 入院期間が長期にわたる場合、月に一度は保険証等の確認をいたします。
- 注4 限度額適用認定証の提示で、窓口での支払い額が少なくなります。（例外あり）保険者への事前申請が必要です。

特別個室利用のご案内

一般病室は４人部屋が標準です。
（ベッド、冷蔵庫、床頭台、衣装棚、プリペイド式のテレビ）インターネットの接続環境はありません。

浴室／ソファーベッド／冷蔵庫／トイレ／流し台／テレビ（無料）／インターネット（無料）

A特室（西4）
税込：**16,500円／日**

浴室（シャワー）／ソファーベッド／冷蔵庫／トイレ／テレビ（無料）／インターネット（無料）

B特室（6A・7A・7B・8A・8B・9A・9B・10A・10B）
税込：**11,880円／日**

浴室（シャワー）／リクライニングチェア／冷蔵庫／トイレ／テレビ（無料）／インターネット（無料）

C特室（西4）
税込：**5,940円／日**

D特室（7B・8A・9A・9B・10A・10B）
浴室（シャワー）／ソファーベッド／冷蔵庫／トイレ／テレビ（無料）
税込：**8,800円／日**

E特室（7B・10B）
冷蔵庫／トイレ／テレビ（無料）／インターネット（無料）
税込：**7,700円／日**

※１日（0時～24時）当たりの料金です。１泊２日で特室をご利用される場合には２日分の料金となります。
※個室は部屋数に限りがありご希望に添えない場合があります。

施設のご案内

◆院内立体図

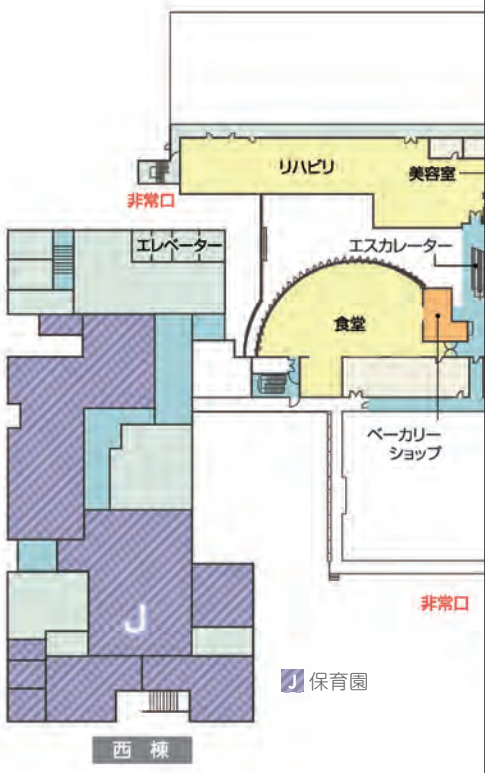
西　棟	PH	本　館	
	12階		
	11階	A病棟	B病棟
	10階	病室	病室
	9階	病室	病室
大研修室・研修室	8階	RI病室 病室	病室
ホスピタルスタジオ スキルアップラボ	7階	透析室 病室	病室
倉庫	6階	MFICU・分娩室 病室	病室
西5病棟　休止中	5階	ICU・CCU・PCCU・ 手術室・病室	NICU 病室
西4病棟	4階	管理部門	
がん相談支援センター L 外来化学療法センター M 内視鏡センター	3階 本館・西棟渡り廊下	検査／外来診療 E 内科・リウマチ科・腎臓内科・血液内科・糖尿病・代謝内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・歯科 F 外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・精神科・緩和ケア内科・感染症内科・脳神経内科・麻酔科 G 皮膚科・泌尿器科 H 処置センター・採血室 K 生理機能検査室 患者図書室／栄養相談室	
救急病棟 O 地域医療連携室 手術室 自動販売機コーナー (飲物・テレビカード) 入退院支援センター	2階 本館・西棟渡り廊下	放射線／外来診療 A 眼科・整形外科・形成外科 B 産科・婦人科・耳鼻いんこう科・小児外科 C 小児科・新生児科・小児神経内科 D 放射線科 医事／救急室／時間外受付／総合案内／入院説明室／ATMコーナー／自動販売機コーナー(飲物・マスク)／テレビカード精算機	
J 保育園	1階	エントランス／リハビリ／お薬渡し口／薬事相談室／食堂／ベーカリー／売店／コーヒーショップ／理容室／美容室／自動販売機コーナー(飲物)	

※本館と西棟の連絡廊下は２階と３階にあります。

広くゆったりとしたロビー

木のぬくもりを感じさせる受付

◆フロア図〈1階～3階〉



1階

【利用可能時間】
午前7時～午後6時
※上記以外の時間帯及び土・日・祝日は救急・時間外出入口をご利用ください。

2階

検査／外来診療
- E 内科・リウマチ科・腎臓内科・血液内科・糖尿病・代謝内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・歯科
- F 外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・精神科・緩和ケア内科・感染症内科・脳神経内科・麻酔科
- G 皮膚科・泌尿器科
- H 処置センター・採血室
- K 生理機能検査室

がん相談支援センター
- L 外来化学療法センター
- M 内視鏡センター

- A 眼科・整形外科・形成外科
- B 産科・婦人科・耳鼻いんこう科 小児外科
- C 小児科・新生児科・小児神経内科
- D 放射線科
- O 地域医療連携室

駐車場のご利用

病院敷地内に第1駐車場、敷地外に第2駐車場があります。病院敷地とは歩行者・車椅子用スロープで接続しています。第1駐車場混雑時は、出来るかぎり第2駐車場をご利用いただきますようお願いいたします。

入院期間中の患者さま

当院駐車場は主に外来患者さま用であり、入院期間中の駐車は固くお断りしております。入院される患者さまにおかれましては、公共交通機関等のご利用をお願いいたします。

患者さま付き添いのご家族の方

入院・退院の日、手術の日、症状説明等のため来院された日については、ご家族の方は駐車料金が無料になります。

≪駐車場無料の手続きについて≫

各病棟のナース・スタッフステーションで駐車券に捺印してもらい、お帰りの際に下記の場所へ駐車券をご持参ください。

※曜日、時間帯によって駐車券確認の場所が変わります。

・平日／本館２階の総合案内（午前８時30分～午後５時15分）
・休日・夜間／本館２階時間外受付

お見舞いの方

ご家族の方がお見舞いで駐車された場合は有料となります。
（30分以内のご利用は無料です。）
また２階駐車場は救急患者及び身体障害者の方が優先となっておりますので、１階駐車場のご利用をお願いします。

食　堂　本館１階

電　　話　086-294-8002
営 業 日　年中無休（年末年始を除く）
営業時間　午前７時30分～午後７時30分
取扱商品　朝定食、丼物、麺類、各種定食、
　　一品物、コーヒーなどの飲み物
※オーダーストップ　午後７時

コーヒーショップ　本館正面玄関脇

電　　話　086-294-1193
営 業 日　年中無休（年末年始を除く）
営業時間　午前７時30分～午後６時
　　ただし、土日祝は午前８時～午後５時
取扱商品　コーヒー、紅茶、パン等
　　全ての商品をお持ち帰りいただけます。

売　店　本館1階

電　　話　086-294-3938
営 業 日　年中無休
営業時間　24時間営業
　　（年末年始、長期の休みは短縮有り）
取扱商品　雑誌、飲み物、弁当、パン、お菓子、果物、衣料品（パジャマ・寝間着・タオル等）、文具、日用品、切手、葉書、ゆうパック、テレフォンカード、テレビ用イヤホン、テレビカード、コピー機、ATM

ベーカリーショップ　本館1階

電　　話　086-294-1234
営 業 日　年中無休（年末年始を除く）
営業時間　午前9時～午後6時
取扱商品　パン、洋菓子
　　全ての商品をお持ち帰りいただけます。

美容室　本館1階

電　　話　086-294-1070
定 休 日　毎週月曜日、第1・第3日曜日及び、年末年始
営業時間　午前9時～午後6時
取扱商品　カット、パーマ、ストレート、カラー、着付け、貸衣装

理容室　本館1階

電　　話　086-294-1007
定 休 日　毎週日曜日・年末年始
営業時間　午前8時30分～午後5時
取扱商品　メンズカット、レディースカット、レディースシェービング、シャンプーセット

患者図書館　本館3階 処置センター横

各種書籍、パンフレットを取り揃えています。診察や検査の待ち時間にご活用ください。

平日　午前8時30分～午後4時30分

郵便ポスト　正面玄関横

収集平日11時、17時／土曜11時、15時／休日14時です。
切手、葉書は売店にて販売しております。
ゆうパックは送付のみで取り扱いします。
荷造りをして1階の売店にご持参ください。

キャッシュコーナー　本館2階救急ホール

中国銀行　平日／午前9時～午後7時
　　土曜／午前9時～午後5時
ゆうちょ銀行　平日／午前9時～午後7時
　　土曜／午前9時～午後2時
〈銀行、ゆうちょ銀行ともに日曜・祝日は定休〉

公衆電話の設置　本館1・2階フロア

自動販売機（飲物）　本館1階／本館2階救急ホール 西棟2階・3階フロア

入院生活のリズムをつかみ、明るくさわやかな毎日を過ごしましょう。

入院生活の1日

入院生活の1日

おはようございます

午前6時

看護師が各病室を回り、必要な方の体温測定を行います。
６時より早くお目覚めの方は、他の入院患者さまのためにもお静かにお願いいたします。

朝食の時間です

午前7時30分

午前8時30分

診療・治療・検査

午前9時

採血は午前８時30分～午後９時に行います。ただし検査項目によっては食前に採血をすることがあります。

昼食の時間です

午後0時

患者さまの症状にあわせた食事をお出ししています。

夕食の時間です

午後6時

おやすみなさい

午後9時

電気、テレビ等を消して静かにお休みください。

消灯以降、ブザー（ナースコール）を押された場合は直接病室に看護師がまいりますので、そのままお待ちください。

食　事

朝　午前　7時30分～午前8時30分
昼　午後12時00分～午後1時30分
夜　午後　6時00分～午後7時30分

病室の他、各病棟ダイニングルームもご利用いただけます。
当院では、食事サービスの一環として特別メニュー及び選択メニューを実施しています。

○特別メニュー
- 料　金　別途　550円(税込)
- 実施日　月２回(木曜日　夕食)
  特別メニュー実施２日前に、対象患者様に申込用紙を配布しています。

※希望される場合、主治医の許可が必要となることがあります。

○選択メニュー
- 料　金　別途　110円(税込)
- 実施日　毎日(昼食･夕食)
  並菜、妊婦食の患者様を対象に実施しています。申込み用紙は食事の時に配布させていただきます。

入　浴

午前9時～午後6時

入浴は毎日できます。(主治医の許可が必要です。)
更衣の衣服、入浴・洗髪用具(シャンプー、リンス、石けん)、タオル、バスタオルなどをご用意ください。ドライヤー、洗面器は浴室にありますが、共用となります。(入浴できない方は、看護師が身体をお拭きいたします。)

冷･暖房について

院内基準に従って実施しております。環境にもやさしくするために節電にご協力ください。

インターネットの利用について

利用時間／午前9時～午後9時
利用金額／30分間＝100円

〈PC 設置場所〉
本館：6階から10階の
　エレベーターホール

※西棟3階がん相談支援センターにも情報検索PCを用意しております。

電話の取次

午前8時～午後9時（緊急時をのぞく）

一部の個室には電話があります。電話のないお部屋に入院されている方は病棟ナース･スタッフステーションで取次ぎます。ただし、電話でご容態をお尋ね頂くことはお断りさせて頂いております。

洗濯機・乾燥機の利用

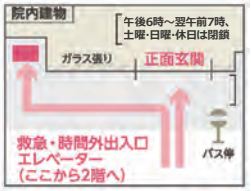
午前6時～午後9時　洗濯機：１回100円
乾燥機：30分100円

本館５階PCCU及び６階から10階病棟と西棟２・４階に有料の洗濯機及び乾燥機を設置しております。ご利用代金はテレビカードまたは現金となっております。

玄関の利用

平日　午前7時～午後6時

午後６時～翌午前７時までの間及び土曜・日曜・休日に緊急で来院される場合は、救急・時間外出入口エレベーターから２階時間外出入口をご利用ください。なお、西棟からの出入りはできませんのでご留意ください。



面会について

午後1時～午後8時

感染防止の面からも、大勢でのご面会やお子さま連れは、ご遠慮ください。面会時間以外の時間に面会を希望される方は、病棟ナース・スタッフステーションで看護師にご相談ください。面会場所としてラウンジをご用意しております。

※入院中の患者さまにつきましては、電話でのお問い合せ(入院の有無、病棟、部屋番号、容態など)は一切お受けできません。あらかじめ、ご本人さま、ご家族さまにご確認下さいますようお願いいたします。

注目！

- 院内感染を防止する点から、15歳以下の方のお見舞い・ご面会をお断りする場合があります。病棟でご確認いただくようお願いいたします。
- 発熱や風邪、嘔吐、下痢の症状がある方のご面会は、お断りします。
- 入退室時にはアルコール手指消毒剤での手指衛生にご協力ください。

病院からのお願い

ネームバンド・名前の確認

- 誤認による事故を防止するため、入院時には手首にお名前の入ったネームバンドをつけさせていただきます。
- 検査や点滴などの前には、患者さまご自身にお名前をフルネームで名乗っていただきます。

携帯電話の利用

〈使用可能な場所〉

エレベーターホール、ラウンジ

〈使用出来ない場所〉

①救急室（本館２階）
②５A、５B、手術室（本館５階）、手術室（西棟２階）
③人工呼吸器を装着した患者さまが入院されている病室
④２人・４人部屋

※当院の職員が使用しているPHSは医療機器に支障のない安全なものを使用していますのでご安心ください。

テレビ(カード式)の利用

- カードは、本館各病棟ダイニングルーム、西棟２階自動販売機コーナーに設置してある自動販売機及び本館１階売店でご購入ください。
- カードの残金は、本館２階自動精算機横のカード精算機にて精算できます。
- 他の入院患者さまのご迷惑となりますので必ずイヤホン(売店で販売中)をご利用ください。
- リモコンの電波は弱くしてありますのでテレビに近づけてご使用ください。
- 院内の案内(無料)は14チャンネルで放送しております。

危険物の取り扱いについて

- ナイフ・はさみなどの刃物は持ち込まないようにしてください。

電気製品の持ち込み

- 電気製品の持ち込みによる使用は、院内の電力関係に影響を与えることがありますのでご遠慮ください。
- パソコンなどの持ち込みはご遠慮頂いております。（有料個室のみ持ち込み可）
- 院内での無線LANの利用はできません。

※一般病室では、インターネット接続サービスを提供しておりません。Wi-Fi の使用は禁止しています。

給茶器等の利用

- 各病棟パントリーに冷蔵庫、電子レンジ、トースター、給湯・給茶器をご用意しております。ご利用ください。

外出・外泊について

- 外出または外泊は、医師の許可が必要となりますので主治医または看護師にお申し出ください。
- 外出または外泊により病棟を出られる時、また、病棟に帰られた時は必ず看護師に声をおかけください。

お部屋の移動について

- 患者さまの症状、あるいは診療上の都合などにより、お部屋のご希望に添えない場合やお部屋または病棟を移動していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

入院中の他医療機関への受診について

○入院中に他医療機関を受診することは原則できません。やむを得ず受診される場合は、担当医師または看護師へ必ず申し出のうえ、外出・外泊届けに医療機関名などを記入し、ご提出ください。お互いの病院で診療費が変更（原則、受診先での支払いはなし）になりますのでよろしくお願いいたします。連絡されずに他の医療機関へ受診された場合、その医療費については、全額（10割）お支払いいただく場合があります。なお、薬などを受け取るために、ご家族の方が代理で行かれる場合も同様です。

診療上必要な指示はお守りください

○検査や治療を受けていただくための入院ですから、診療上の判断に基づく医師や看護師の指示は守っていただくようお願いします。
○職員の説明等にご不明の点があれば、その場でご遠慮なくお申し出ください。

書類提出はお早めに

○２階⑤窓口（文書受付）へ、お申し出ください。出来上がりには４週間程度猶予をいただいております。
○院内様式の診断書であれば、急ぎ対応できる場合がございます。医師にご相談ください。

防火について

○避難経路図が病棟廊下に掲示してありますのでご確認願います。
○万一火災などを発見された場合、直ぐに近くにいる職員までお知らせください。
○火災の場合は、職員の指示・誘導により避難してください。
○消防設備が十分整っており、安全ですので落ち着いて係員の指示に従ってください。
○火災時、エレベーターは使用しないでください。

禁　煙

○病院敷地内は、全面禁煙となっております。
ご理解とご協力をお願いいたします。

飲食について

○病院での食事は治療の一環です。持ち込みは感染やアレルギーなどの関連から厳しく制限をさせていただきます。

その他の注意事項について

盗難防止

○現金や貴重品は必要以上にお持ちにならないようにお願いします。
※床頭台に鍵をかけることができますが、金庫ではありませんのでご注意ください。鍵は常時携帯してください。
※盗難・紛失に対して病院は責任を負いません。

金品の贈与

○職員に対しての金品の贈与は病院の基本方針としてお受けしておりません。

他の方へのご配慮

○院内においては社会生活のマナーをお守りいただき、病院の性質を考慮して治療の妨げになる行為や、他の方の迷惑となる行為については固くお断りします。

貴金属類アクセサリー・マニキュア･ネイルアート･つけ爪について

○マニキュア・ネイルアート・つけ爪は、検査や手術、治療の支障となります。安全な医療が行えるよう、入院までに取っていただきますよう、ご協力をお願いします。

意見箱の設置

当院は、ご意見箱を設置し、患者さまから病院に対するご希望や感想及び苦情等を賜り、患者さまへのサービスの向上を目指しております。
ご意見箱は、各病棟のダイニングルーム及び2階総合受付に設置しておりますので、ご遠慮なくご意見をお寄せください。なお、ご不明な点がございましたら、職員にお気軽にお尋ねください。

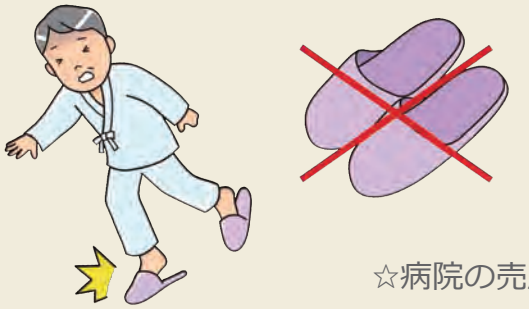
転倒・転落防止について

転倒・転落のない安全な入院生活を送っていただくために
患者及びご家族の皆様のご協力をお願いいたします。

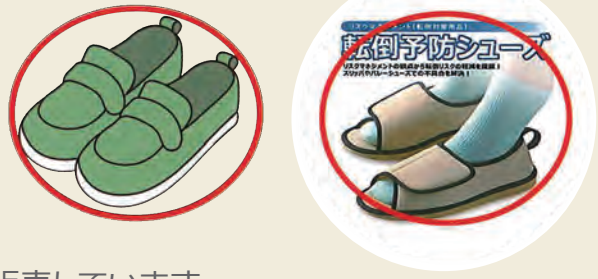
○入院時より、転倒・転落防止対策を患者さんとともに実施させていただきます。
○転倒の危険性が高い方は、スリッパではなく、靴タイプの履き物をご用意ください。

【履物について】

★スリッパ・サンダルは脱げやすく
滑りやすいので危険です！

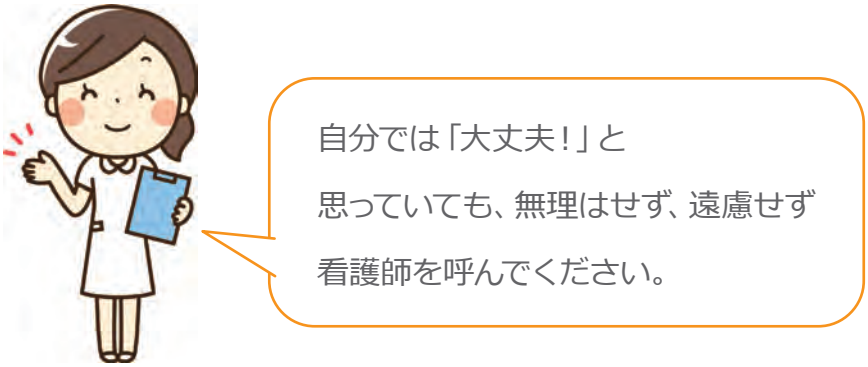


★靴タイプの履き物が安全です。



☆病院の売店でも販売しています。

＊入院されると、環境の変化や筋力・体力の衰え、薬剤の影響などで転倒やベッドからの転落などが起こりやすくなります。
＊普段、杖を使用されている方は杖をご持参下さい。
＊ベッド周囲の床に物を置くのは、つまずきやすくなるので危険です。
＊荷物は病室内の棚に入れ、ベッド周りの整理・整頓にご協力をお願いします。



ご入院される患者様・ご家族のみなさま、ご面会の方へお願い

病院には体力の低下している方や、感染症の治療目的で入院されている患者様がおられます。患者様とそのご家族、また、ご面会の方を感染から守るためには、手指衛生が重要となります。お食事前やトイレ後、病室に出入りされる際には、各病室前に設置してあるアルコール手指消毒薬での手指消毒や、病室またはダイニングルームでの流水と石鹸を用いた手洗いを実施していただくようお願い致します。

アルコール手指消毒剤での手指消毒の方法

① 消毒薬のノズルを上から下までゆっくり押し、薬液を手に取ります。
② 両手全体にまんべなく薬液をつけます。
③ 両手が乾燥するまで擦り込みます。

注意：小さいお子様が触れられて目に入ることがあってはいけないので、保護者の方はお子様から目を離さないようお願いいたします。

流水と石鹸での手洗い方法

① 手を流水で流します。
② 石鹸をつけて、手の全体を洗います。
③ 手を流水で流します。
④ タオルやハンカチでしっかり手が乾燥するまで拭きます。

岡山医療センター　感染対策室

個人情報保護について

個人情報の取り扱いについては、法律等に基づき当院としての取扱規程等を定め、適正に対応しています。

1．当院では患者さまの個人情報を、法律や院内での取り決めにより限られた利用目的に限定して管理しています。
2．当院では個人情報への配慮から、院外からの入院や症状についてのお問い合わせには基本的にお答えしていません。
3．当院の患者さまの個人情報の利用目的についても院内に掲示してあります。
4．患者さまの同意を得た上で、データを匿名化し、学術的利用、データベースへの入力を行うことがあります。

職員の感染事故対応についてのご協力のお願い

職員が誤って患者さまの血液等の付着した針などで傷を負った場合、患者さまの血液検査をさせて頂くことがあります。その際は医師よりご説明させて頂きますのでご協力を賜りますようお願い申し上げます。

[教育研修]についてのお願い

当院は、医師の臨床研修指定病院です。複数の研修医に対して、当院の指導医のもと各科において、医師免許取得後の医師が臨床医としての基本的な知識・技術や態度を習得するための研修を実施しています。また当院は附属看護助産学校を設置し、学生の教育を行うとともに、当院職員の指導のもとで、各種医療技術者養成のための実習を行っています。

患者さまには、研修医が診療にあたる場合や、学生等が病棟などで実習を行う場合はあらかじめ説明の上、ご協力をいただくこととしています。

医師の臨床研修をはじめ、医療技術者養成のための実習の趣旨をご理解いただきますようお願い申し上げます。

地域がん診療連携拠点病院

全28診療科を有する総合病院の特徴を活かし、がんの状態に応じて複数の診療科が協力してがん診療を行う体制が整っています。

緩和ケア内科を中心とした「緩和ケアチーム」が各診療科の垣根をこえて、がんに関連する身体的・精神的苦痛をできるだけ軽減できるよう活動しています。

わが国のがん対策は、平成19年（2007年）に施行された「がん対策基本法」およびその附帯決議に基づき、政府が策定した「がん対策推進基本計画」に則って推進されてきました。「がん対策推進基本計画」でうたわれている「がん医療の均てん化」を目指すための医療機関の整備の一環として、厚生労働省は全国に49の「都道府県がん診療連携拠点病院」と348の「地域がん診療連携拠点病院」（平成29年４月１日時点）を指定しました。岡山医療センターは平成20年（2008年）からこの『地域がん診療連携拠点病院』に指定されています。『地域がん診療連携拠点病院』には以下の役割があります。

① 専門的ながん医療の推進
② 地域におけるがん診療連携協力
③ がん患者さんに対する相談支援及び情報提供
④ 院内がん登録

このうち院内がん登録の情報は、匿名化されて国立がん研究センターがん対策情報センターに提供され、がん罹患率の推定、がん検診の評価、がん医療の評価等に利用されます。個人の情報

は厳重に管理され保護され、個人が特定されることはありませんのでご安心ください。がん登録の内容はわが国の現在・未来のがん患者さんにとって計り知れない貴重な情報となります。
院内がん登録では、病院から定期的に、登録した患者さんが生存されているか、あるいは残念ながらお亡くなりになっているかをお電話等によりお問い合わせし確認していく必要があります。この確認する作業を予後調査（追跡調査あるいは生存確認調査）といいます。是非ともこの予後調査に関して、ご理解を賜り、ご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

患者サポート室

患者サポート室は相談窓口を２階フロアに開設しています。窓口では患者さま、ご家族からのご意見やご相談をお受けいたします。治療のことや療養上の不安や不満、不明な点等が解消され、安心して治療が受けられるお手伝いをさせていただきます。ご相談には患者サポート相談窓口担当者が対応します。

地域医療支援病院・急性期病院

「地域医療支援病院」とは、紹介患者さまに対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医を支援する病院として、県が個別に承認した病院のことです。

「急性期病院」とは、緊急もしくは重症な患者さまを中心に入院及び手術等、高度で専門的な医療を提供する病院のことです。

（専門知識を持った医師や看護師等が連携し高度な医療技術や医療機器を駆使して行う治療により、重症患者さまを短期間に回復させることができます。）

当院は「地域医療支援病院」及び「急性期病院」としての役割を持つことから、当院で実施させていただく急性期の治療が終わり、病状も安定した患者さまで、引き続き入院治療が必要な患者さまには、療養病床等を有する地域の病院に転院をお願いしております。

当院は、臓器提供病院及び腎臓・骨髄・肝臓移植病院となっております。
ご理解とご協力をお願いいたします。

地域医療連携室

地域医療連携室は、地域の先生方に岡山医療センターをより身近な病院としてご利用いただき、かつ先生方と協力して患者さまに対して継続した診療を行っていくための部署です。地域の医療機関との窓口として、他医療機関からご紹介いただいた患者さまの予約や転院の調整、在宅への移行支援など連携業務を行っております。

がん相談支援センター

電話：086-294-9911（内線8076）
受付時間：月～金曜日 午前９時～午後５時
（祝日・年末年始を除く）

がん相談支援センターは、西棟３階にあります。患者さんやご家族、あるいは地域の方々から「がん」に関する相談をお受けする窓口です。わからないこと、不安なことなど、一人で悩まないでご相談ください。相談員、がん専門看護師など専門スタッフが無料で対応致します。またセンターではがんに関する冊子、書籍、DVD閲覧やインターネットの利用も可能です。お気軽にご利用下さい。

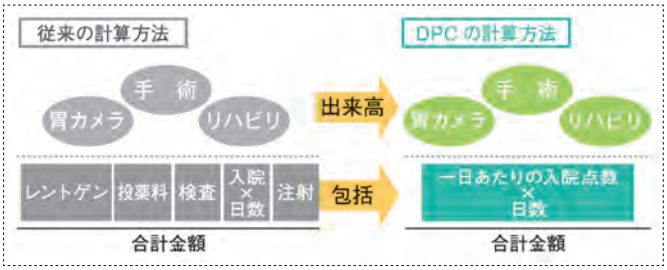
質問形式で納得！

入院費用 Q&A

定額払い方式を採用

Q.「定額払い方式(DPC)」とは何ですか？

A. 診療行為ごとに計算する「出来高払い方式」とは異なり、入院された患者さまの病名や診療内容について国が定めた基準で１日あたりの定額の点数を基本に計算されます。



Q. 支払い方法を教えてください。

A. 現金払い、銀行振込（振込手数料は患者さま負担)、クレジットカードでのお支払いが可能です。※クレジットカード会社の利用については、２階⑦窓口でお尋ねください。

Q. 入院費はいつ支払えばいいのでしょうか？

A. 退院日までの費用を計算しますので、退院当日にお支払いください。なお、月をまたいで入院された場合、一度月末で請求期間を締め切って計算のうえ、原則翌月10日に請求書を病室へお届けしますので期日までにお支払いください。

入院費についてご不明な点がある場合
銀行振込での支払いを希望される場合

２階①窓口(入院受付)

その他注意事項

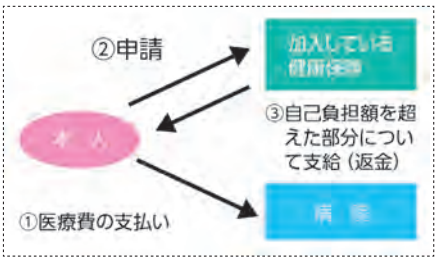
1. 交通事故及び労働災害(仕事中のけが等)は、必ず入院受付までお知らせください。お支払い後の病院からの返金は行っておりません。
2. 入院中に保険証の変更があった場合は、必ず入院受付までお知らせください。
3. 領収書は確定申告、高額療養費の請求などのため、後に必要となる場合があります。大切に保管してください。
   領収書を紛失され領収証明書を発行する場合は有料となります。

高額療養費制度 Q&A

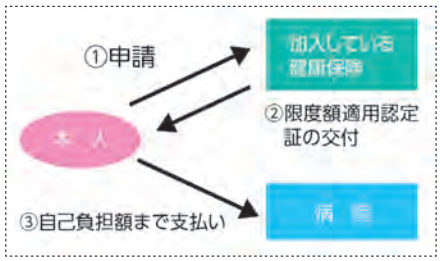
Q.「高額療養費制度」とは何ですか？

A. 70歳未満の方について、同一月内に医療機関の窓口で支払った医療費（保険診療分）が自己負担限度額を超えた場合、その超えた額について、患者本人の申請により支給（返金）される制度です。入院前に加入している保険者に申請し、「限度額適用認定証」の交付を受けることも出来ます。「限度額適用認定証」を入院時に入院受付窓口でご提示されますと、退院時のお支払いが自己負担限度額までとなります。（差額ベット代や食事代、保険外負担分は対象外です。）

●「限度額認定証」なし



●「限度額認定証」あり



Q. どのように申請すればいいですか？

A. 申請受付窓口は以下の通りです。詳細は各申請先にお問合せください。

国民健康保険……市町村の担当窓口
全国健康保険協会…全国健康保険協会の都道府県支部
組合健康保険……各健康保険組合

Q. 70歳以上ですが、限度額認定証の手続きは必要ですか？

A. 平成30年８月から70歳以上の方でも、現役並み所得の方は手続きが必要です。
保険証を入院受付窓口に提示してください。70歳以上75歳未満の方は高齢受給者証も必要です。ただし、市町村税が非課税などによる低所得者は申請により自己負担額が軽減される場合があります。

Q. 自己負担額はいくらになりますか？

A. 自己負担限度額は、個々の所得水準により異なります。

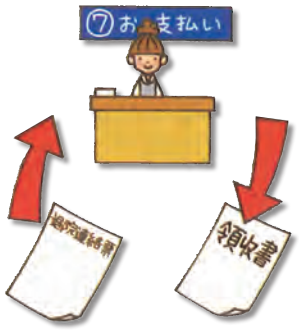
その他注意事項

請求書発行（月末および退院時）までに限度額適用認定証を提示されない場合、および既にお支払いされたものについては適用できかねますので、その場合はご加入の健康保険から払戻しを受けていただくことになります。
病院からの返金は行っておりません。

ご不明な点は２階①窓口（入院受付）まで問合せください。

退院のご案内

1 主治医の許可のもと、退院は午前10時30分までにお願いいたします。
退院当日に退院連絡票をお渡しします。



2 退院連絡票を２階⑦窓口（お支払い）へお渡しください。その後支払いを済ませ、領収証と退院連絡票をお受取りください。

3 受取られた退院連絡票を
病棟看護師へお渡しください。

4 領収書は保管してください。
（領収書の再発行はできません。）
退院手続き完了です。お大事にしてください。

診療情報の提供

当院では、「診療情報の提供等に関する指針」に基づいて、診療録等（カルテ、検査記録等）の開示に努めています。開示の申請方法や費用等は下記医事係で承ります。
なお、「診療情報の提供等に関する指針」は、医師等医療従事者が診療情報を積極的に提供することにより、患者さまが疾病と診療内容を十分理解し、医師等医療従事者と患者さまが共同して疾病を克服すること、また患者さまとのより良い信頼関係を構築することを目的としています。

ー申請や費用について開示に関するお問い合わせ先ー
国立病院機構　岡山医療センター　企画課　医事係
☎086-294-9911(代)

医療福祉相談窓口

患者の皆さまやご家族の方のさまざまな問題についてお力になれるよう専門の相談員がご相談をお受けしております。また、各関連機関と連絡調整しながら転院や施設入所、在宅復帰へのお手伝いをさせて頂きます。例えば、医療費などの経済的な心配事、介護保険制度について、退院後の社会復帰への不安、医療機関への転院・施設への入所、その他療養に関わる心配事など、お気軽にお立寄り下さい。

［受付場所］　**２階総合受付**
［受付時間］　**〈平日〉午前８時30分～午後４時**

岡山医療センターの理念

地域医療支援病院
地域がん診療連携拠点病院

総合周産期母子医療センター
地域災害拠点病院

今、あなたに、信頼される病院

― 病める人への献身、医の倫理に基づく医療への精進と貢献 ―

1．医学的根拠に基づいた高度で良質な医療を提供します。
2．病める人の権利と意思を尊重した、安心安全な医療を提供します。
3．地域の中核病院として医療連携を通じ、地域社会に積極的に貢献します。
4．教育研修病院として医師、看護師等医療に従事する人材育成に努めます。
5．医学の進歩に貢献するために、臨床研究を積極的に行います。
6．職員が仕事に誇りと充実感を感じられる病院作りをめざします。
7．上記６項目を実現し維持するため、健全な病院運営に努めます。

患者さまへの約束

1．患者さまは人格、価値観が尊重され
安全で良質な医療を公平に受けられます。
2．患者さまは十分な説明と情報提供を受け、納得したうえで、
治療方法などを自らの意思で選択することができます。
3．患者さまはご自身の治療について、他の医療機関の意見を
求めることができます。
4．患者さまの個人情報については、秘密が守られ保護されます。
5．患者さまは自己の診療情報について、開示を求めることができます。

患者さまへのお願い

1．患者さま自らの健康状態、その他の必要な情報を、
できるだけ正確に提供してください。
2．他の患者さまや病院職員の人格を尊重し、迷惑になる
行為をおやめください。
3．円滑な診療や業務のために、社会のルールをお守りください。
4．医療費を、速やかにお支払いください。

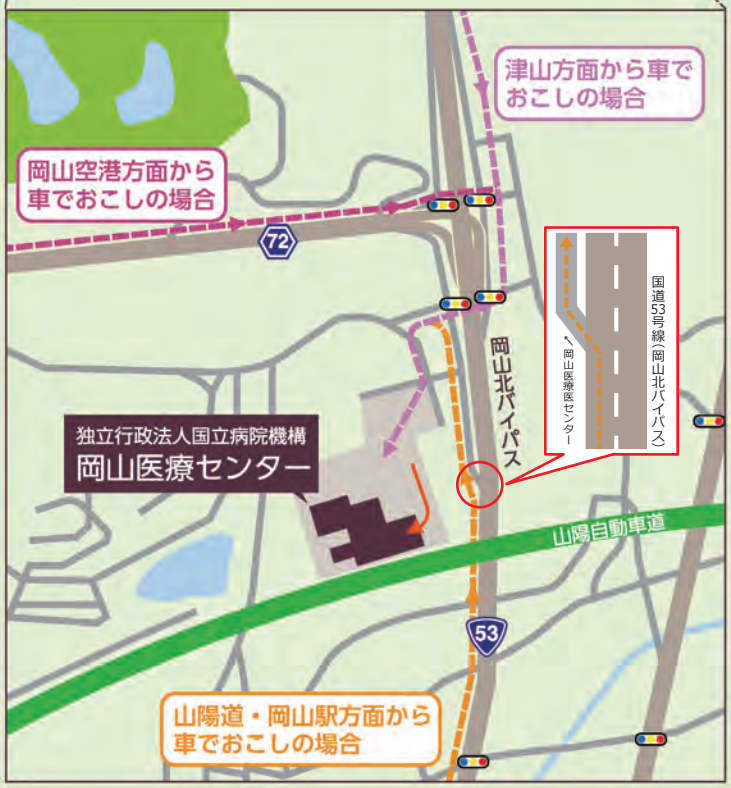
交通機関

岡山駅バス乗り場7番
中鉄バス・岡電バス
国立病院行き終点下車

所要時間 約25分

山陽自動車道
岡山インターより約0.5km

所要時間 約2分



※診療受付時間は、午前8時30分～午前11時です。
午後は予約診療のため新患、予約外再来は受付できません。
（ただし、急患はこのかぎりではありません。）

独立行政法人 国立病院機構
岡山医療センター

〒701-1192　岡山市北区田益 1711-1
TEL.086-294-9911　FAX.086-294-9255
https://okayama.hosp.go.jp